

記入例

(様式第1号)

衛生処理施設使用許可申請書

令和 3 年 2 月 1 日

仙南地域広域行政事務組合
理事長 滝口 茂 殿

申請者 住所 柴田郡大河原町字新青川1-1 株式会社仙南広域代表
株式会社 仙南広域
氏名 代表取締役 仙南 太郎
(法人にあっては名称及び代表者の氏名) 取締役之印

仙南地域広域行政事務組合衛生処理施設の設置及び管理に関する条例施行規則第2条の規定により、関係書類を添えて衛生処理施設の使用許可について申請します。

1	使用施設名称	柴田衛生センター							
2	関係市町の許可	許可番号		許可年月日					
		白石市指令〇〇号 七ヶ宿町指令〇〇号 大河原町許可〇〇号 柴田町指令〇〇号		令和3年1月31日 令和3年1月31日 令和3年1月31日 令和3年1月31日					
3	区域 種類	白石市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	計
		し尿	96.24		72	120			
	浄化槽 汚泥	0.401		0.3	0.5				1.201
		86.4		24	96				206.4
	計	0.36		0.1	0.4				0.86
		182.64		96	216				494.64
		0.761		0.4	0.9			2.061	

上段：年間搬入計画量（k l / 年），下段：1日当りの計画搬入量（k l / 日）

※更新前の年間搬入実績量 (令和 年1月から令和 年12月までの12ヶ月分)

〔備考〕

- 使用許可を得ようとする区域等に係る関係市町の廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）第7条第1項本文に規定する許可書の写しを添付すること。
- 単位は、し尿及び浄化槽汚泥の場合にはk l（キロリットル）とし、もやせるごみ、もやせないごみ、資源ごみ、並びに粗大ごみの場合にはt（トン）とする。
- 1日当りの計画搬入量は年間搬入量を240日で除した量とし、この場合小数第4位を四捨五入すること。
- 区域及び種類毎に事業計画書（様式第2号）を添付すること。ただし、区域及び種類毎の年間計画搬入量が更新前の年間搬入実績量を超えない場合は添付を省略することができる。
- 収集及び運搬に用いる車両一覧（様式第3号）を添付すること。
- ※欄は記入しないこと。

提出日を記入して下さい

住所、氏名を記入し
押印して下さい

柴田衛生センターの使用許可申請に関する市町の許可番号全てを記入して下さい

許可証に記入された許可年月日を全て記入して下さい。許可開始日と間違えないようにして下さい

営業する区域の全てを記入して下さい

下記の〔備考〕欄に注意して搬入量を記入して下さい。特に、更新前の年間搬入実績量に考慮した値にして下さい。また、様式第2号の搬入量と同じになるようにして下さい。

更新前の年間搬入実績量については、申請者は記入しないでください

【添付書類】

○許可業者を明らかにする書類

申請書に記入した許可番号に係る許可証（※1）の写しを全て添付して下さい。

その場合、実際に営業する市町の許可証と併せ、柴田衛生センターが所在する柴田町の許可証（※2）についても添付して下さい。

なお、年度の途中で市町の許可期限満了時は、更新を受けた許可証の写しを必ず提出して下さい。

※1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律第7条第1項の規定に基づく市町による一般廃棄物収集運搬業の許可証

※2 ※1の収集運搬業の許可、または積み卸しの許可証

○事業計画書（様式第2号）

① 区域及び種類毎に記入し添付して下さい。

② 〔参考事項〕の欄には計画を策定するにあたって考慮した事項を記入して下さい。なお、更新の者については実績量を超過しない場合は、事業計画書の添付を省略することができます。

※ この事業計画書は、センターの適切な運転管理をするため、よりの確な搬入量を把握するものであることから、計画量については過去の実績、もしくは、仙南圏域の実情を踏まえて適切な量を記入してください。

○収集及び運搬に用いる車両一覧（様式第3号）

収集及び運搬に用いる車両を全て記入して下さい。

【提出部数】

各2部とする。なお、申請者において控えが必要な場合はもう1部提出して下さい。

